

2021年8月12日

各 位

会社名：株式会社 J B イレブン
代表者名：代表取締役社長 新美 司
(コード番号：3066 名証第二部)
問合せ先：執行役員 黒田 博司
電話番号：052-629-1100

2022年3月期第2四半期連結累計期間業績予想および通期連結業績予想
ならびに配当予想に関するお知らせ

2021年5月12日に公表しました「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としていました2022年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値(2021年4月1日～2021年9月30日)および通期連結業績予想値(2021年4月1日～2022年3月31日)ならびに配当予想を下記のとおりとしましたのでお知らせします。

記

(1) 業績予想について

1. 第2四半期連結累計期間業績予想値(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	2,955	△81	△86	126	16.80
増減額(B) - (A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 2021年3月期第2四半期(連結)	2,805	△141	△139	△480	△64.74

2. 通期連結業績予想値(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	6,606	△30	△47	132	17.56
増減額(B) - (A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 2021年3月期(連結)	5,978	△87	△84	△386	△52.05

3. 業績予想の理由

当社は、2021年5月12日に公表しました「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、2022年3月期の連結業績予想は、新型コロナウイルス感染症拡大による社会活動および経済活動の混乱収束が見通せず、業績に影響を与える未確定要素が多いことにより、連結業績予想の合理的な算定が困難と判断し未定としていました。

新型コロナウイルス感染症に起因する経済活動への影響は未だ収束しておらず、引き続き予測が困難な状況ではありますが、新型コロナウイルス感染症感染拡大による影響が2021年9月頃まで継続し、その後は、大規模な事業活動の抑制が起こらないことを前提とし、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき業績への影響を算定しましたので公表します。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の動向等により、当予想は大きく変動する可能性があり、当社の業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には、速やかに公表します。

(2) 配当予想について

1. 配当予想

	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2021年5月12日)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回予想		0.00	—	—	—
当期実績	—				
(ご参考) 前期実績 2021年3月期(連結)	—	0.00	—	0.00	0.00

2. 配当予想の理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営政策の一つと認識しており、今後の事業展開および財務体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績に裏打ちされた安定配当の維持継続を基本方針としています。

しかしながら、昨今の新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大が経済活動に与える影響は大きく、当社を取り巻く経営環境は今後も厳しく、業績予想が困難な状況が続くものと想定されます。

現時点においては、上記(1)のとおり、当期純利益を予想していますが、業績予想に対する不確定要素が多いことから、期末の配当予想は未定とさせていただきます。

※上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上